学校番号	３００１

令和８年度　農業科（バイオサイエンス科）

教科	農業	科目	食品栄養	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日常生活における食生活の重要性や栄養素の機能を理解する。また、栄養素の消化吸収及び代謝について学び、健全な身体の構成について知り、栄養的知識を重視した調理・食品加工方法について、意欲的に学んでもらえればと思います。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
食品の五大栄養素及び消化吸収、代謝についての基礎的知識を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
栄養素の構成成分や消化吸収、代謝等について知り、栄養に関する課題について理解を深め、自ら考え表現できる力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
食品の栄養や消化吸収、代謝などに関する課題の解決に向けて興味・関心を持ち、積極的に学ぼうとする姿勢を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・食生活や食品の栄養、消化吸収、代謝などについての基礎的知識が身についているか。 ・定期考査において学習内容を理解できているか。	・食品の栄養的側面やその他の食生活などの課題について自らの意見等をまとめることができているか。 ・定期考査の記述問題において「思考・判断・表現」を身につけているか。	・始業時に準備が整っているか。 ・食品栄養について主体的に学び、自ら実践につなげるような態度が身についているか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	五大栄養素	・五大栄養素について ・栄養素の役割	a:　基礎的な知識を身に付け、食品に関連する栄養素の重要性を理解している。 b: 課題を見つけ、その解決のために知識と技術を適切に活用し、創意工夫する能力を身に付けている。 c: 授業内容について興味・関心を持ち、栄養に関する実践的な態度を身に付けている。	定期考査 提出物	定期考査 提出物	授業準備 態度 提出物
2学期	食物の消化吸収	・三大栄養素の消化吸収について ・消化器官と消化酵素	a:　基礎的な知識を身に付け、食品に関連する栄養素の重要性や各消化器官、酵素の役割を理解している。 b: 課題を見つけ、その解決のために知識と技術を適切に活用し、創意工夫する能力を身に付けている。 c: 授業内容について興味・関心を持ち、食品栄養に関する実践的な態度を身に付けている。	定期考査 提出物	定期考査 提出物	授業準備 態度 提出物
3学期	食生活について	・バランスの良い食事とは	a:　基礎的な知識を身に付け、食品に関連する栄養の重要性を理解している。 b: 課題を見つけ、その解決のために知識と技術を適切に活用し、創意工夫する能力を身に付けている。 c: 授業内容について興味・関心を持ち、食品栄養に関する実践的な態度を身に付けている。	定期考査 提出物	定期考査 提出物	授業準備 態度 提出物

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度